かう こんにちは



◆わたらせ渓谷鐵道

NO. **10** 平成20年 10月25日 発行 (9月定例会) わたらせ渓谷線は日光市の間藤駅 (足尾地域)と 群馬県の桐生駅を結ぶ44.1kmの第三セクターの鉄道 です。当初、足尾銅山から産出される鉱石輸送のため 足尾鉄道が敷設し、1918年鉱石輸送は国策上重要で あることから国有化されましたが、鉱山の衰退により 1989年「わたらせ渓谷鐵道」に転換されました。

〈ナナカマド: 湯元にて〉

渡良瀬川に沿って渓谷を進んでいくことから眺めもすばらしく、また5月から11月の観光シーズンにはトロッコ列車も運行されることから毎年たくさんの観光客が利用しています。



原案可決	市道路線の廃止について(外2件)	106 号案	104	第 議
原案可決	通行権確認請求控訴事件の和解について	号案	103	第 議
原案可決	訴訟の提起について	, 102 号案	98 S	第 議
原案可決	工事請負契約の変更について[(仮) 日光市クリーンセンター造成工事]	号案	97	第 議
原案可決	字の区域の変更及び設定について	号案	96	第 議
原案可決	日光市小来川デイサービスセンターの指定管理者の指定について	号案	95	第 議
原案可決	日光市職員団体の登録に関する条例の制定について(外6件)	, 94 号案	88 S	第 議
原案適任		号案	87	第 議
原案承認	市長の専決処分事項の承認について〔損害賠償の額の決定及び和解〕	号案	86	第議
報告	市長の専決処分事項の報告について(外2件)	, 8 号 告	6 \	第報

開催されました。今定例会で審議された案件は、 平成20年第4回日光市議会定例会が9月2日から9月26日までの25日間の会期で 執行部提出議案34件、 議員議案5

なお、一般質問は9月11日、 陳情4件、執行部報告3件でした。 12 日、 16日の3日間にわたり、 15名の議員が49項目

について質問をしました。

また、新たにラムサール条約登録湿地及びその周辺環境調査特別委員会が設置さ

10名の議員が委員に選任されました。

回

Ξ

佐藤和 之

登 坂 理 平

落

委

合 美津子

哲

◎:委員長

井

好 國 章

特別委員会が設置されまし

当市では、2005年、湯ノ湖、湯川、戦場ヶ原、小田代原の、境調査特別委員会」が設置されました。9月26日の定例会において、「ラムサール条約登録湿地及びその周辺環

と共生する社会の実現に向けた調査・研究を行います。つあることから、自然環境の積極的な保全と賢明な利用を推進し、自然しかし、近年、自然環境の劣化により、湿地固有の生態系が失われつ260・41㎏が「奥日光の湿原」としてラムサール条約に登録されました。当市では、2005年、湯ノ湖、湯川、戦場ヶ原、小田代原の、当市では、2005年、湯ノ湖、湯川、戦場ヶ原、小田代原の、



員

田悦子

田

部博美

佳久子

治

○福

Ш

大 門 陽 利

叼

山 越

○:副委員長

湯ノ湖

	第議	第議	第議	第 陳	第 陳	第 陳	第 陳	第議	第議	第 議	第議	第議	第議	第議
	5 5 7 議	4 議	119	6	5	4	3	3 議	118	117	116	115	108 \$ 114	107
	号案	号案	号案	号情	号情	号情	号情	号案	号案	号案	号案	号案	号案	号案
ラムサール条約登録湿地及びその周辺環境調査について	新たな過疎対策法の制定を求める意見書の提出について(外2件)	日光市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	処理センター築造工事] 工事委託契約の締結について[日光市特定環境保全公共下水道湯西川水	国の関係機関に提出することを求める陳情国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書を	についての陳情 (ワーク・ライフ・バランス)のまちづくり宣言」	「生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書」提出の陳情	の陳情「社会保障関係費の2200億円削減方針の撤回を求める意見書」提出	ラムサール条約登録湿地及びその周辺環境の保全に関する決議について	平成19年度(2007年度)日光市リフト事業会計決算の認定について	平成19年度(2007年度)日光市水道事業会計決算の認定について	平成19年度(2007年度)日光市決算の認定について	について 平成20年度(2008年度)日光市リフト事業会計補正予算 (第1号)	(第1号)について(外6件)平成20年度(2008年度)日光市国民健康保険事業特別会計補正予算	て ア成20年度(2008年度)日光市一般会計補正予算 (第1号)につい
設料別委員会置	原案可決	原案可決	原案可決	採択	不 採 択	不 採 択	不 採 択	原案可決	原案認定	原案認定	原案認定	原案可決	原案可決	原案可決

オゾン処理は何カ所で

髙

受け入れていた。しかし、

三好國章議員 (グループ光輝)

は何カ所あるのか。 よる水処理を行っているところ 白などに使う。市内でオゾンに 化力を利用して殺菌、 強く目や呼吸器を冒す。この酸 ことがある。オゾンは酸化力が めた水処理場は何カ所あるの 日光市全体で簡易浄水場を含 水処理の際、オゾンを使う 消毒、

上下水道部長

行っている浄水場は、 を行っている浄水場が12カ所と 湧水を水源として塩素滅菌だけ 膜濾過方式が2カ所、地下水、 16カ所、急速濾過方式が7カ所、 37カ所のうち、緩速濾過方式が 4カ所、 今市地域5カ所、日光地域13カ を含めて全地域で37カ所あり、 から取水している丸山浄水場及 浄水方式に加えてオゾン処理を なっております。更に、これら 当市の浄水場は、簡易浄水場 また、浄水方式については、 藤原地域7カ所、足尾地域 栗山地域8カ所です。 中禅寺湖

> この2カ所の浄水場では高度浄 び二荒浄水場の2カ所であ して行っています。 ゾン処理及び活性炭処理を併 水処理として、 ○自然環境について ○清滝道の駅について ○防災道路について (その外の質問 昭和62年からオ ŋ

> > ②合併前は、



安全で良質な水をお届けします(丸山浄水場)

斎藤市長・健康福祉部長・ 教育次

できないか。 後断られた。

業や、 ②合併前、栗山村以外では保育 件があり、保育者のいる子ども 利用することは困難 が明記されており、保育園児が スクールバス運行条例に利用者 たので、合併を機に統一した。 園児の送迎を実施していなかっ 細分化して集団生活にならない。 こども園にした場合、クラスが が保育園を利用することは困 ①保育に関する条例に定める要 地域子育て支援センター事 一時保育の利用を。 認定

(その外の質問

山越梯一議員(グループ光輝)

あり方

地域にあった保育の

栗山地域の子育て支援対策に

とから、

保育者の有無に関係な

①旧栗山村には幼稚園がないこ

ついて伺う。

策について ○市営温泉施設の管理について ○農林業の振興について ○国民健康保険の医療費抑制対

断られた。集団生活と人口流出 児の送迎を行っていたが、 認定こども園を作れないか。 れない運用ができないか。また、 防止の観点から、原則にとらわ 後保育者のいる子どもは入所を すべての子どもを保育所に スクールバスで園 以前のように送迎 合併 合併

元気に走り回る子どもたち(栗山中央保育園)

確立を

手塚雅己議員(清流)

②「日光のおいしいコメ」のブ うに認識しているか。 日光産米の品質についてどのよ どのように考えているか。また、 ①国産米の価格競争力について ンド確立について伺う。 「日光のおいしいコメ」 ブラ

阿部副市長

る可能性はないか。

ランドの確立に向けアピールす

るタンパク質含有量の低さは 荷されている。 む日光産米の約3分の1の5万 ターに出荷された米の全量を含 ①農協のカントリーエレベー 「日本生活協同組合」に出 食味の指標とな

ついて

○ミニ公募債について ○地域商品券について

○児童・生徒の携帯電話使用に

○日光の自殺率について

滕井豊議員

(日本共産党

原油価格高騰対策等

性を考えると、燃料費への助

原油高騰等から市民生活を守

次の5点の支援を行う

度「新米キャンペーン」を実施 県内10農協の中でも上位。 するほか、 各地区旅館組合の協力を得 朝ご飯に日光産新米を提供 宿泊者への無料配布

③農家に対し、

原油、肥料等

0

設の通所等への燃料費支援

②障がい者、

高齢者等の福

祉

けた福祉灯油券の支給 ①低所得世帯に対し、

考えはないか。

部長 斎藤市長・阿部副市長・健康福 ⑤庚申福祉会の天ぷら廃油等燃 料化への具体的支援 祉

浴場への燃料費助成

④旧足尾町の特別市営住宅共同

高騰対策としての緊急支援

て、

る。 助成事業」を今年度も実施する。 ①「生活困窮者への灯油購入費 の合理的区分が可能か研究す 昨年度の反省に立って、 対象者

市内外の方に、日光産の米はお と便を年内から実施する予定。 しいコメを含む農産物のふるさ ②農業公社では、日光産のおい

いしいと感じていただけるよう

イメージアップに努める。

(その外の質問)

設内に使用する省エネルギー 象に、市独自の支援策を講じる。 ②5月から9月までの期間を対 ④足尾地域の入居者全体の公平 ③県事業を導入し、 10月以降も支援方法を検討す 暖房機導入に補助する。 花き栽培施 型

> ⑤バイオディーゼル燃料を使う 協議したい。 ら、実施に向けて庚申福祉会と 上での諸問題をクリアしなが で総合的に考える。 は難しい。高齢化集落対策 0

(その外の質問

冬場に向

や拡充施策を行うことについて ○全市的観光シンポジウム開催 ○市民のための交通網の拡充に



廃天ぷら油リサイクル燃料使用車

姉妹都市にDV被害者 のシェルターを

平木チサ子議員(清流

れ、 ①男女共同参画プランが策定さ 施策について伺う。 男女共同参画プランに基づく 男女共同参画都市宣言をし

> る。市はどうかかわるのか。 ちが集まる全国シェルター会議 ③DV被害者支援を続ける人た に取り組むべきではないか。 暴力被害者保護の基本計画策定 ②市の努力義務である、配偶者 てからの庁内の推進体制は。 シェルターを作れないか。 来年度、 姉妹都市のつながりを使っ 栃木県で開催され ま

斎藤市長

②今回改正された法律内容 り組みを進める。 プランの施策を踏まえながら取 する。基本計画の策定は、 男女共同参画プラン日光と共通 識の啓発を図っている。 を策定中。広報紙を発行し、 ①推進本部を設置し、職員指針 参画 は 意

姉妹都市や防災協定締結団体と かわる。シェルターについては、 話し合いの中で提案したい。

と下流の利害が一致しない。

○生活保護について (その外の質問)

普通河川の整備、改修

星貞光議員(グループ光輝 はんらんなどが想定される危険 ①急傾斜地の土砂崩落や河川の 河川の整備について伺う。 道路に比べて遅れている普通

川の整備とその対策は。 地区外である、大桑地区普通河 ③宅地化の進展とゲリラ豪雨に 川の整備、改修と農業用水の確 水でもある。今市地域の普通河 ②河川は生活用水であり農業用 より思わぬ溢水が起こる。用途 河川条例制定の考えは。

斎藤市長・建設部長・総務部長

図る。 難体制・ ザードマップを配布するほか避 土砂災害警戒区域等には、 ち24カ所で事業に着手、完了。 ①土砂災害危険箇所5万カ所のう 情報伝達体制の拡充を

②今市地域内の用途地域におけ る水路等の整備率は70%。

(1)

)職員数と職員人件費及び人件

③用途地域外の農業用水路等は 土地改良区等が維持管理。溢水 通河川条例制定の予定はない。 より対応している。 しがちな水路についてはかんが し合いで適正な水門管理を。 い排水整備事業や資材支給等に

(その外の質問

○茶臼山大桑山への遊歩道)の整

○会津西街道二重並木の整備に

○二宮尊徳記念館建設の考え方

くりの観点からの防災対策は。 箇所の数と安全・安心なまちづ



桜地内未整備普通河川

人件費抑制は妥当か

野沢一敏議員(グループ光輝) 次の2点を伺う。 財政健全化計画の歳出に関

> ②特別職の給与等の水準と減額 員人件費の抑制計画は妥当か。 比 長の考えは。 況。特別職の給与についての市 措置の有無、 を想定して決めるべきではないか。 しの中で市民サービスのあり方 職員数削減は、 費比率と地方税に占める人件費 |率の県内14市中の順位は。 14市中の順位と状 事務事業の見直

斎藤市長・総務部長

見直しも考える。 託や指定管理者制度の活用によ 3億2千万円の減額。 件費の割合は24・2%と県 宮市に次いで県内2番目。 ①職員数は1,194人で宇 な指標も考慮し、適正化計画の 今後、人口と面積に基づく新た り職員数削減を実施している。 の集約や早期退職制度、 で最も高く、 合併後2年間 管理部門 民間

行っている。 ②特別職給料については、 考えていない。 倍以上に増えた感じがする。 市域が広くなり、その仕事量も の絶対数が減っている。特別職 目であり、 が14市中9番目、 すぎることはあっても高いとは の給与については、合併により 9市で減額措置を 合併により特別職 副市長が8番 市 安

> ○市民サービスの向上につい (その外の質問



藤原総合支所市民課窓口

疾患対策は 学校でのアレルギー

小久保光雄議員 (公明市民クラブ) か。万が ペンを預かっている例はある ②アドレナリン自己注射薬エピ 温水シャワーを設置する考えは。 炎の子ども等のために、保健室に ないか。また、アトピー性皮膚 喘息が起こりにくくなるのでは 参加することで体力が向上し、 ①喘息の子どもでも体育授業に する取り組みについて伺う。 か。 学校のアレルギー疾患等に対 一の場合、 だれがうつ

ことなどからいじめにつながり ③喘息児童が掃除を免除される

7

含め、 の基本的な方針は。 かねない。アレルギー疾患等も 今後の健康教育につい 7



とれた給食をみんなで に食べます (三依中学校)

金田教育長・教育次長

受け、緊急対応が可能 ②小学校1校でエピペンを預 要性を見極めて対応したい。 ことを基本に指導。 については、皮膚を清潔に保つ 育に参加させている。アトピー ①無理はさせないが積極的に体 かっている。全教職員が研修を ワーは、医師の指導などから必 温水シャ

険箇所に対する安全対策について 食育などの指導を進めている。 向上を図るべく、体育、 め、児童生徒の健康増進と体力 ○森林セラピーの推進について ○集中豪雨による道路の冠水危 (その外の質問) 保健、

援策は 認知症者へ の地域支

佐藤和之議員 (グループ光輝)

そこで、次の2点について伺う。 サービスが重要になってくる。 だけで暮らしている。 定者がいるか。 現在、 家族に大きく依存し、今後居宅 約半数が高齢者単独か、 同居率の低下により、 要介護度別に何人の認 介護は、 高齢者 夫婦

域における支援策は。 な対策はないか。 であることがすぐに分かるよう ②在宅の認知症のある方への 認知症 者 地

ちの方は何人いるか。 ③特別養護老人ホームの入所待

大橋副市長・健康福祉部長

が協人、要支援2が弱人。要介 ①介護度別の内訳は、要支援1 要介護3が74人、要介護4が50 護1が67人、要介護2が69人、 している。 に何らかの認知症があると推定 定を受けている約6割の高齢者 人、要介護5が37人。要介護認

③アレルギーに対する対応も含

動が効果的。 ②地域支援を活用した見守り活 講座を受講していただいた。 ティアとして、 関する正しい知識を持つボラン 昨年度、認知症に 30名の方に養成 認

> は、 ることが当面の対策 慎重に対応したい。 つ 知 ホームに入所申込をしている方 3 いては、人権への配慮もあり、 市内6カ所の特別養護老人 症のある方の地域 本年6月で78人いる。 社会で支え への周知に



特別養護老人ホーム(ひかりの里)

学校耐震化と統廃合

山越一治議員 模校への今後の対応は。 ③小規模校は何校あるか。 整備状況、耐震化に向けての ②現時点における小・中学校 生徒数の推移及び老朽化して 在の進捗状況と課題は る学校施設の改善について。 ①小・中学校の設置状況と児童 学校施設整備について伺う。 (グループ光輝) 統廃合 小 現

> 金田教育長・教育次長 をする場合、児童の心のケアは。

繕や改修工事に取り組んで 調査し、 る見込み。学校施設は、 平成24年度にはいずれも26%減 生徒数は、平成14年度に比べ、 うち5校が小・中併設校。 ①小・中学校が合計45校。 優先順位をつけて、 毎年度 児童・ 修

ても考慮が必要 補強と合わせて、 に全校完了させる。 診断率は42%。 や補強工事の対象は19校。 ②耐震化指針に基づく耐震診断 平成25年度まで 統廃合につい なお、 耐震 耐震



耐震補強された日光小学校

校とも8校が該当する。 3 についてはPTAや地域の方々 小規模校としており、)地域性を考慮して50人以下を 統廃合 中学

り、協議会の中で十分検討する。 教育指導や相談を行う。 職員や児童生徒の交流会を行う との協議会を立ち上げたい。 ルバスは、 など、環境の変化に対応できる (その外の質問) 当然配慮すべきであ スクー

燃料高騰の影響と対応 及び支援策は

について

○日光市の地域防災計画と実施

登坂理平議員(清流)

①行政全般への影響と対応策 と対策について伺う。 燃料価格等の高騰による影響

生活困窮者に対する支援制度へ ③市民の負担増が続いている。 を上げないという英断を。 増を考慮したとき、学校給食費 の影響と支援策は。様々な負担 ②高齢者や障がい者福祉施設 の見解は。

斎藤市長・大橋副市長

約4千30万円の不足が生じるた 21%ないし4%上昇している。 20年度の予算単価と比較すると ①ガソリンや灯油などが、 め、燃料や暖房用の灯油節減に ついて全職員に周知徹底をして ・平成

> ③昨年度実施した生活困窮者 増もやむを得ないと思う。 げずに給食の質を維持していく 施設及び障がい者福祉施設に 高騰対策について検討する。 の灯油購入費助成事業など原油 ことは限界。 正予算を計上した。 ②緊急措置として、 に係る経費については市の負 いて市独自の支援策をまとめ補 (その外の質問 ただし、地産地消 給食費を上 高齢者福

取り組み姿勢について 題等の対応について の後年度負担等について ○県に対する要望と具現化への ○組織機構見直しによる統合問 ○湯西川ダム水源地域整備事



充実した楽しい一日を過ごしてきました (デイサービス利用者)

個別支援パスポート

阿部博美議員(グループ光輝)

②保育園入園や小学校入学の際 称・個別支援パスポート導入の ぎと積み上げができるよう、 にも支援に必要な情報の引き継 援の連携の現状は。 ①専門機関から関係機関との支 の連携について伺う。 課題や障がいのある子の支援

阿部副市長

考えはないか。

は、保護者の同意を得て保健 ①保育園や幼稚園 までのライフステージに応じ 校の担任に子どもの良さや課題 園の担任や保健師などから小学 が子どもの行動特徴などを園 連携を図ることが期待できるこ 児期から学齢期、そして成人期 ②個別支援パスポートは、乳幼 中学校入学の際も同様である。 経営、児童指導に役立てている。 などを伝え、クラス編成や学級 ては、年度当初に保育園・幼稚 伝えている。小学校入学に際 一貫した支援体制と相互の への入園 一の際

> 支援手帳の作成に向けて検討 お互いに情報を共有できる個別

(その外の質問

○介護予防対策について



地方再生対策費で見 守り支援の充実を

落合美津子議員(公明市民クラブ) べきと思うが、市長の考えは。 見守り対策や子育て支援に使う ②国の特別枠である地方再生対 高齢化集落への見守りについて。 活動充実の状況と評価、今後の ①高齢者や子育て世帯の見守り 福祉対策の充実について伺う。 (約3億円)を高齢化集落

斎藤市長

体制による高齢者支援に取り組 会を設立し、 ①高齢者支援ネットワーク協議 んでいる。今後2カ年をかけ、 ・は地域福祉計画を、 包括的、 社会福祉 網羅的な

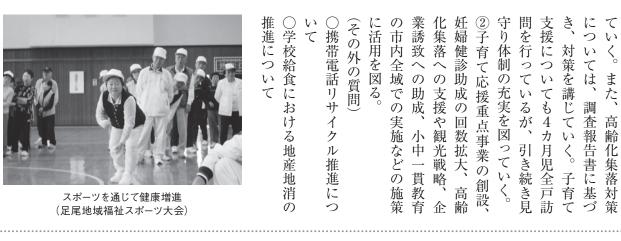
ための有効な手段の一

つと認識

している。平成21年度を目途に

とから、

適切な支援に取り組む



湯西川ダム関連事業

体的に策定し、

相互連携を図

協議会は地域福祉活動計画

を

中川恒男議員 (グループ光輝)

伺う。 湯西川ダム関連事業につい 7

及び新源泉の開発については、 時代から要望をしている湯西 湯西川全域。 事業実施の方向性がはっきりし 下地区から上地区への温泉引湯 水特事業、 しかし、 基金事業の対象 旧栗山

斎藤市長・大橋副市長

温泉引湯及び新源泉の開発に して国への要望書提出が行わ いては、 ていたことは承知している。 湯西川下地区から上地区 ダム建設の関連事業と

捉えながら国土交通省湯西川ダ ム工事事務所に要望するととも 年度も迫っており、 い状況ではあるが、 には至っていない。極めて厳し く事業の実施は難しいとのこと 地区が水没区域外になるため、 同様の理由から基金事業の承認 金造成主体である下流自治体も であった。また、湯西川ダム基 水源地域対策特別措置法に基づ これまで国土交通省では当該 栃木県のさらなる支援をい 今後機会を ダムの完成

> ただけるよう、 (その外の質問 いきたい。 働きかけをして

路舗装整備について ○川俣温泉女夫渕奥鬼怒間 . の道



湯西川ダム建設現場

特定疾患見舞金の

福田悦子議員(日本共産党) 増額を

れまで一般質問や委員会の中で 見舞金は、県内でも低水準。 月額2千円という特定疾患患者 増額の方向性はあるか。 何度か指摘してきたが、 今後、 ح

斎藤市長

額2千円のお見舞い金を年2 保護者の労苦に報いるため、 に分けて支給している。 方々を対象に、ご本人及びその 現在、 44人の特定疾患を持つ 月

> 833 円。 の平均額は3千6円。 額1万円で、 額5千円。 を見ると、 今年度、 なお、当市も含めた14市 最高は2つの市が月 最低は1つの市が年 県内他市の支給状況 月額に換算すると

金を増額する方向で検討を進め 成21年度から特定疾患患者見舞 新年度の予算編成において、平 は引き上げたいと考えている。 少なくとも県内平均の水準まで 方々の労苦に報いるためには、 口 ŋ このように当市の支給状況 県内4市の平均支給額を下 難病など特定疾患を持つ

(その外の質問

について ○中学生の自転車通学について ○要介護認定者の障がい者控除

応について ○国民健康保険税率改正後の対



総務常任委員会

広報紙等を通じて、みなさまにお知らせしていきます。が希薄であったため、今後、各常任委員会では積極的に現地に出向き所管事務調査を行い、調査研究した内容を議会これまでの常任委員会活動は、付託案件(議案、陳情等)の審査を中心に行われ、市民や関係団体等の意見収集の場日光市議会では常任委員会活動の活性化を図るため、所管事務調査を原則、毎月1回開催することにいたしました。

活動報告

総務常任委員会は、委員会活性 に、次の3項目に絞り調査を で継続的に調査を行うこととしま でがでする。まず1回目の委員会で今後 にし、次の3項目に絞り調査を 開始しました。

②組織機構の見直しについて方等)

③高齢化集落対策について 2回目は、専決処分のあり方に 2回目は、専決処分のあり方に 2回目は、専決処分のあり方に 2位会環境を踏まえ、その状況にく社会環境を踏まえ、その状況にく社会環境を踏まえ、その状況にく社会環境を踏まえ、その状況にく社会環境を踏まえ、その状況にく社会環境を踏まえ、その状況に変した。

3回目は、論点を①損害賠償のの変更にかかる事項②軽易な契約金額額にかかる事項③法令の改正によりする必要が生じ、かつ改正によりする必要が生じ、かつ改正によりする必要が生じ、かつ改正によりする必要が生じ、かつ改正によりする必要が生じ、かつ改正によりである。 動自の判断をする条例の規定を整理の申述をして金銭の支払い請求を の申述をして金銭の支払い請求を

こととしました。
こととしました。
こととしました。
こととしました。
こととしました。
こととしました。
こととしました。
こととしました。

委員会視察

客さまへのワンストップサービス

ーの活用によるオープン形式に

一カ所ですべての用

市民課窓口をフロアマネージ

出し目標に向かって実行していま⑩人まで削減するとの方針を打ち

また常に心がけているのはお

革を行いました。とりわけ人員適

正化計画では1,270人の職員を

商工業関係も同じです。「市民にと

が足りるようになりました。

も多くありましたが、市長の決断 同時に「職員採用計画の見直し」、 で組織機構改革を実現させました。 上申したことを受けて、 構の見直しを数名の職員が市長に 庁併用方式に移行することになっ では5年後を目途に総合支所・分 調整に難航しました。合併協議会 ら事業の見直しや統廃合が進まず や大局的な見地に立てないことか とのことでした。行政体制もその とのお話をされました。 ち合えるよう、四国一の市役所 ていましたが、前倒しでの組織機 をしましたが旧庁の取扱いの違い 合併は、当初様々な課題を残した 目指して市役所改革続行 一新市建設計画の見直し」の3大改 一つで、総合支所方式でスター 効率化の議論が欠如しての 反対の声 中である」

を進めていました。キングの向上を目指して着実に施策っての行政快革」を旗印に行政ラン

倉敷市は「男女共同参画条例」に 会敷市は「男女共同参画条例」に の深い方であることから、お忙しい の深い方であることから、お忙しい の深い方であることから、お忙しい の深い方であることから、おでしい の深い方であることから、おでしい の深い方であることがら、おでしい の深い方である。 の深い方である。 の深い方である。 の深い方である。 の深いがら、 の深いがのできま

発展にいかしてまいります。

以上、視察内容を今後の日光市の

路防災センター」を視察しました。

の意識向上を目的に整備された「姫の意識向上を目的に整備された「姫のを教訓に危機管理体制の整備と市民



姫路防災センターにて

民生環境常任委員会

活動報告

常任委員会の所管事務調査活動において、重点的に取り組む動において、重点的に取り組む

査・研究を行います。民の利便性がより高まるよ民の利便性がより高まるよ民の利便性がより高まるよので、現場では、地域住の対象をできる。

②医療費対策について (高齢

市民が健康的な生活を続けていくために必要な予防対策、元気な生活に戻るための効果的な支援対策について、調査・研究を行います。

調査・研究を行います。 監査体制のあり方について、 監査体制のあり方について、 指導・ が護保険制度における給付

や課題を確認し、より安心地域の乳幼児保育等の現状幼児保育)

究を行います。 境づくりについて、調査・研して子育てができるような環

委員会視察

した。この施設は小学校やスポーーでの3日間、視察を行いまを開療育、自立支援等の施設「福ーを日市では、障がい児・者のでの3日間、視察を行いました。

ツセンター 交流スペースを設けてあ が気軽に立ち寄れる様に センター この施設を利用していました。 のある人もない人も自 を利用している などに隣 小学生 やスポー 接 1階に 人たち ŋ, 7 障 ッ

研修や、 メニュ 療機関、 ての 象に、 催し認識を深め、 に出向 した。 かりを照らすよう、 レット 主任児童委員等への研修会を開 ました。 と認識を深め、 問わず地域の住民をはじめ、 策戦略研究に協力し、 大学が研究する自殺関連うつ対 これらをはじめすべての人を対 る方々への研修も行っています。 医師をはじめ医療機関に従事す るさまざまな施策を実施してい ついて視察しました。 は 略 中間市では自殺関連うつ対 見えない心の闇に 理解を深めるようパンフ 研究事業の自殺予防対策に 地域住民がうつ病につい き 1 などを全戸に配 具体的には地域公民館 市教育委員会、 行政等に働きかけ啓発 地域の民生委員への 施策を展開し 自殺予防に関 中間市近隣 さまざま 市 産業医 命し、 消防署、 筋 内外 7 V 0 明 目 0 す 医 を 科 策

> が、 にごみは31万トンから30万トン だと思いました。 う方程式を成り立たせるには、 以下へと減量化に成功しました。 市民への意識改革の啓発も重要 「ごみ有料化=ごみ減量化 により環境問題への意識の高 活動を行ってもらい、 ありました。 境関連事業 ①ごみ 視察しました。 は1%延び その 不法投棄防止対策など) 図られてきており、 岡 市では環境 ほ 啓発③環境保 かに、 (太陽光発電 市民みずから事業、 ている状況で、 IJ 市が進 サ 市 1 そのこと 全(4) ンファ 実際人 記置 かる ル とい 2 8 逆 揚 事 環 掃



福岡県中間市にて

観光経済教育常任委員会

活動

て調 小中一 だが、 意形成を十 保することを重視するの 徒の人格形成上、 教育委員会及び学校が、 疑や意見交換をしました。 について説明を受け、 員会より現状と今後の方向 学校規模適正化につい とになっ 度より 学校規模適正化につい むべき重要な課題として日 をしていくべきと考え、 会として申し入れました。 小学校の現地調査を行 研 各学校それぞれ 査をい 委員 貫教育については、 保護者と地域住民との合 市 したうえで、 た小中一貫教育につい 会は、 りに取り組 内全域で実施されるこ その問 する不安が解消され 分に図るように委員 たし 学生 行部 ぞ n 所 まし 税するのは当然 教育環境を確 問題点 に要望 管 0) その必要性 よりよい教 振興 んでいまし 0 た。 様 て、 て教育委 を随 観 児童生 いまし 々な質 取 施 まず、 P 光 また、 今後、 童 3 性等 今年 光市 り組 時 策 0)

予定です。 等についても調査を進めて つつ問題解 を共有しながら、 メリット 考えることが 「からは、 査 ても教育委員会と学校と情 一を行うこととしました。 ており、 が 観 ある一 決に向けて引き続 光 出 今後当委員会と 来るなど多く 方、 推 産業振興施 移を見守 間 題 点 次 策 き n 報



小中一貫教育 (落合東小学校)

農村基本計 での3日間、 久留米市 委員会は7月8 この基本計 一づけ、 h なの 画 市 では「食料 視察を行 民 に 食と農を守るた 重 事業者 要 ついて視察し な財 画 日 は、 ました。 産であ が協 農業 10 農業 H ま 遵 ル 査

ました。

民

み

労観

や生き方につい

ると位 は市

め農業者

う

告

手不足に悩む当市にも 性農業者育成に とした農業サポー 解 徴 るものと思いました。 事 業を えます。 シニア世代を主な 推 進 L 努め また、 7 ター いくことが るなど、 参考に 人手不! 養 成、 対 な 人女 象 足

視察を行いました。 現状と活性化の必要性に 基本計画」について、 宝塚市では、「中心市 街 商業の 0 地 活 7 性

をさせ ら過 基本方針とし、 力を習得させる。 る広島市青少年問題協 法的根拠を明確にする必要があ タリ す。 まし 利用するため 守 業者は 初となる条例 言を受け、 する条例」について視察を イ 広島市では、「青少年と電子 条例の制定が不可欠」と 度に依存する青少年を引き アとの健全な関係づくりに ない た。 ②有害情報 な 貸し付けする場合フィ 、ように 市 青少年に 場 成能を備 一合は、 ①電子メディ 長 を制定し 平 の諮 勧 必 との 要な ける。 。 成 0) える 閲覧、 [を行 市 対 20 問 しました。 年3月 議会より、 機関 が立 知識 3 携 項 3 とし、 視 入検 適正 であ 帯 目 ア 全 を 能 聴 か 0) X

委員会視察

な 場 合は 事 ・業者名を公表

学校裏 る 視察内容を報告し、 と を身につけてもらうことで 第 課題も多い 当 電 実態調査の 個人への あり方等、 ズアップされ に話をめ 情報安全対策の 痛切に感じ、 一委員会では、 につながる学校 歩は、 サイトに対する市独 インター 誹謗中傷を書き込んだ ぐる影の ネット 実施を求めました。 学校として取 保護者に正 が、 ていること 市教 情 情 上 報安全 ・ネッ 報 部 裏 0) 一つとし 学校に **介育委員** 安全教 分 サ し が 卜 1 じ 11 ij ク Þ 1 め か 会に 自 お あ 知 育 組 育 口 0) 5 て、 it る 識 む \mathcal{O} 1 間 0 中

されることを希望し たします。 成果の第 歩が て報告と 踏 み 出



兵庫県宝塚市役所

設 水 道 常 任 委 員 会

日目水が質 業の調 わるも 流水、 実施 足尾 不可 事業につ わたります。 れている鬼怒川 て取水する水は、 なりました。 いに に ることにいたしまし 1 瀬 8 それぞれの浄水場に適した 毎 鬼怒川浄水場の 欠で 南部浄水場、 11 П したところです。 尾 の安全で安心な生 任 処理していました。 き 三委員 地下水、ダム 净水場、 査につい 浄化する方法は多種 査 のとして、 を供 研 3 カ 発に て順 玉県にお して安全で安心なお いな水道 。これらの原水を滅怒川の水など多岐に **検査項目** 6 -水道事 月、 して ては51の 取り 生 月から9 安良 一命に直 川俣湯二 湧水や沢 初 ムから放っ 現地調 業を調 業及び |水の 1 組むことに 8 います。 によって毎 沢 ĸ て、 原水とし 浄 をし 水 検 元净 月 提 接 市 0) また、 水 ため 流流さ 3 査項 類あ かかか 0) 査 0 水 道 民 場、 7 平 表 年 間 水 事 0

> てとらえています。 は水道の未普及地区がありますの と考えています。 持って調査等を継続して したが、このようなことが 今後の研究課題のひとつとし ように、 今後も問 また、 題 日光市に いきたい 意識 を起こら



鬼怒川浄水場

までの3 |委員 公会は7 日 間 月 察を行 9日 行いら ま 11 L H

地活 立 しました。 岩手県久慈 性化 地 し多様 基本 商 計 な機能 市 店街 では 画 が集積 や 公共施設 中 つ いて 心 市 視 街 設

大きな柱とし

7 7

新 修

たな

K

つい

研

する感染症

る勢 館拠点 0) とのことでし 滞と人口 口商商 13 等街 物産 よる 委 b 品 店 地 市 販 街 で 0) 員 備の 館 で 全 売 商 L 生 0 会が発足しま な 三体人口 額 建設の要望と広 0) 低 店 た か 空洞 機運 少し、 迷 再 た。 ど人 激 13 欠 生 つな が高まり、 化 0) か 減 核 経 十 が 減 通 せ 施 数年 深刻 少率 さら 済 が ŋ 店 し 設 活 ŋ 0 0) た。 整 前か問 を上 域 力 減 中 備 物 観 0 年 心 5 題停回 人間 が

かぶ街 備 事業である観光交流センター 心 ح 地 0) 近 0) いるので大変参考になりました。 され 彩な事業を展開 中 光市でも計画策定に取り組んで 所 共 5 地 館」と物産館 市街地活性化基本計画 0) 域 億8千万円の出資金が集まり、 介 同 口 0) 熱意が県や国を動かして ぐるみの会社設立とな で 活性 県名取市では、 護 住 遊 たとのことです。 法 ルー ス 宅 人や テー 建 化 設 } を図るために、 個人 シ 費 整 「土の館 にしてい 備事 彐 補 か ン 助 5 運 業 都 制 ました。 中心 定営など 101 度、 0) 市 件 街 が 中 再 ŋ な 街 市 整 風 核 中 約 そ検 光 産

> した。 には 所 新 設 4 お 鉄 父まで 割売 ع 売を目標としてい は できた公園は災害時に ŋ 道 づくりをしていることが 既 バ لح して活用でき、 前 現 街 13 IJ 道 平 で 間 n 住 在 が は 大規 アフ 路 成 道 までに 平 田 できようとし 平 は 19 間 成 λ 模 ij 4 年3月に開 成 0 台空 23 ぼ 商 Ì による 車 15 創 だっ 年 周 業 化さい 線、 造 災害に ・ます。 港 度 囲 施 度 末で た区 0 設 駅 アクセス から 23 年 を て 避 土 が 前 業 便 印 強 難 駅 9 地 間 立 ï 性 駅 0) 11 場 前 割 が ま 13 地 前 施 7



岩手県久慈市役所

日光市選出栃木県議会議員と 日光市議会議員との 意見交換会が行われました。

日光市選出の渡辺渡県議会議員並びに星 一男県議会議員と日光市議会議員との意見 交換会が8月5日、市役所本庁舎で開かれ ました。日光市議会各会派から「日光宇都 宮道路、土沢インターチェンジ周辺の土地 有効活用」、「地域医療と介護の充実」、「少 子化対策」、「道路整備」、「観光振興」の5 つの課題に対し、両県議から県の現状の説 明を受け、意見交換を行いました。両県議 と当市の抱える課題等について共通認識を もつことができました。



教えて!議会の!

ここでは、議会で使用される用語等を分 かりやすく解説していきます。

今回は「附帯決議」について説明します。 議会または委員会における審議の対象と なった案件(事件)の議決に当たって、そ の議決に附帯して付ける意見、要望等に係 る決議を言います。法的な拘束力はありま せんが、政治的に尊重されるべきものです。

なお、今定例会の決算審査特別委員会に

おいて、経営の悪化に伴 い赤字経営が続くリフト 事業に関し早期に事業の あるべき方向性を見極め るよう「リフト事業会計 決算の認定に関する附帯 決議」が提出され全会ー 致をもって可決いたしま した。

まし

当

設

}



コに明かビスおでなン 状況で た。 転実績· لح 3 3 市 成 1 2 たこと、3年後にはボイラー (公害防止基準及びその なり 億 でした。この 0) 16 定 3 5 基 0 <u>۱</u> 施設を 平成19年度の故障箇所 引き 0 [2] 500万円と多額 及び費用に で、 11 年に 7 0 媒バグフィ の対換 がか ても、 ま を抑える 度 近 0 0 0 は、処理な い能力の 計110 トン 計110 トン 施設維持補修 取 万円とメンテ 修費 が必要で ŋ 後の ま 11 ことから か かにランニン が つ 出 が課 か ル í V 状 転 る かると、 ター · て 伺 スラグ 況に 力 発 55 の種 光 費 多額を要し の修理 で同いまし で同いまし で同いまし で同いまし で同いまし での修理 3 題 で 電 日 す。 で 処が あ 導 能 0) 今 ・ター 光 市説後 平入力×

処南にい平 2 理 る、 魚つ 成南 、22 魚 酸 年 沼 施設市で 間、 て、 員 素式 を見 度稼 会 視 境センタ す 察を っでに設置 1熱分解: 働 を目現 8 行 月 説明 1 置 在 直 途 20 まし 接溶 して 日 可 \exists がを受 然ごみな溶融炉 光 い融め市 7 \mathbf{H}

であ やさな 得用呼林 のことでし を図る必要があると思 お な のび 7 方法としてJ るとのことで 11 か 製品 ては廃プラスチッ け いなどを徹 建 て 議員と意見交換を 津 た。 化を お課 町 ŋ では 耐 検 0) 用 討 Ι ま 道 底 す Ĺ Š 問 同 が、 年 L 数 じ 7 じ観光地 格 有 を 効 用

日光市可燃ごみ処理施設調査特別委員会視

意見

9月定例会において、意見書3件を可決し関係機関に送付いたしました。

新たな過疎対策法の制定を求める意見書

《提出先》 内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・農林水産大臣・国土交通大臣 厚生労働大臣・衆議院議長・参議院議長

国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

《提出先》 内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・農林水産大臣・林野庁長官 衆議院議長・参議院議長

将来にわたり安心できる社会保障ビジョンの策定を求める意見書

《提出先》 内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣・衆議院議長・参議院議長

平成20年12月 日光市議会定例会会期日程予定

【会期 12月3日(水)~12月18日(木) 16日間】

		-/·· · -/ · - / · · -/ · · - /	
月/日	曜日	会 期 日 程	備考
12/3	水	本 会 議	(開会)上程・説明
5	金	本 会 議	委員会付託
9	火	付託委員会	
10	水	付託委員会	
12	金	本 会 議	一般質問
15	月	本 会 議	一般質問
16	火	本 会 議	一般質問予備日
18	木	本 会 議	採決(閉会)



子どもを連れて議会を傍聴してみませんか

9月定例会から育児で忙しい方にも傍聴できるよう託児機能を整備しました。

一般質問では、医療や教育といった子育て世代の方にもかかわりが深い、身近な問題について話 し合いが行われています。

傍聴を希望する方は、11月26日以降、議会ホームページにて一般質問日程及び質問事項をお知らせしますのでご確認ください。

■申し込み期限 一般質問傍聴希望日の3日前

■申し込み手続き 傍聴を希望する方は、傍聴日・傍聴したい議

員名·住所·氏名·乳幼児年齡·電話番号等

を電話、FAX、メール等でご連絡ください。

■申 し 込 み 先 日光市議会事務局 TEL0288-21-5140 FAX0288-21-5141

メールアドレス gijika@city.nikko.lg.jp

※一般の方の傍聴も行われています。



[※]この日程はあくまでも予定であり、日程が変更になる場合がありますので、 議会傍聴等は改めて議会事務局にお問い合わせ願います。

議会のおもな動き 《7月~9月》

総務常任委員会

- ▶7月1日~3日○委員会視察 (兵庫県、愛媛県、岡山県)
- ▶7月15日○今後の委員会活動 について
- ▶8月12日○所管事務調査 (委員会視察報告について)
- ▶8月12日○所管事務調査 (組織機構の見直しについて)
- ▶8月29日○所管事務調査 (専決処分について)
- ▶9月8日○付託議案審査 (6件)
- ▶9月8日○陳情審査
- ▶9月12日○意見書審査
- ▶9月16日○意見書審査

民生環境常任委員会

- ▶7月7日~9日○委員会視察 (福岡県)
- ▶7月29日○今後の委員会活動 について
- ▶8月12日○所管事務調査 (委員会視察報告について)
- ▶8月25日○所管事務調査 (市民の交通手段の確保について)(外2件)
- ▶9月8日○付託議案審査 (7件)
- ▶ 9月8日○陳情審査
- ▶9月12日○陳情審査

観光経済教育常任委員会

- ▶7月8日~10日○委員会視察 (福岡県、広島県、兵庫県)
- ▶8月5日○所管事務調査 (学校規模適正化について)
- ▶8月12日○所管事務調査 (委員会視察報告について)
- ▶9月9日○付託議案審査 (8件)
- ▶9月25日○所管事務調査 (小中一貫教育について)

建設水道常任委員会

- ▶7月9日~11日○委員会視察 (青森県、岩手県、宮城県)
- ▶8月11日○所管事務調査 (日光市の水道について)
- ▶8月12日○所管事務調査 (委員会視察報告について)
- ▶9月9日○付託議案審査 (5件)
- ▶9月9日○所管事務調査 (現地調査)

議会運営委員会

- ▶7月15日○議会運営について
- ▶8月12日○議会運営について
- ▶8月27日○第4回定例会について (陳情等)
- ▶8月29日○第4回定例会について(会期日程等)
- ▶9月4日○議員議案について
- ▶9月11日○議員議案について
- ▶9月18日○日程追加について
- ▶9月26日○日程追加について

議員全員協議会

- ▶7月15日○平成20年度栃木県 ・日光市総合防災訓練につい て(外4件)
- ▶8月12日○ふるさと納税制度 への対応について(外8件)
- ▶8月29日○9月定例会提出予 定議案について(外3件)
- ▶9月2日○特別委員会の設置 について
- ▶9月18日○地方自治法の改正 に伴う会議規則の一部改正に ついて(外2件)
- ▶9月26日○災害時要援護者支援プラン(原案)について (外1件)

広報委員会

- ▶7月15日○7月発行議会広報 紙について
- ▶8月12日○議会広報紙の内容 について
- ▶ 9月2日○10月発行議会広報 紙について

日光市可燃ごみ処理施設調査特別委員会

- ▶7月15日○委員会視察の実施 について
- ▶8月20日~21日○委員会視察 (新潟県、群馬県)

地域経済活性化対策 調査特別委員会

- ▶7月25日○中心市街地活性化 について(外1件)
- ▶ 9月26日○今後の活動計画に ついて

ダム施設周辺地域 対策調査特別委員会

- ▶9月4日○今後の活動計画に ついて
- ▶ 9月29日○川俣ダム等現地調 杏

ラムサール条約登録湿地及び その周辺環境調査特別委員会

- ▶ 9月26日○正副委員長の互選 について
- ▶9月26日○今後の活動計画について
- ▶9月30日○湯ノ湖周辺現地調 査について



市民と議員、議会と市当市民と議員、議会と市当でしょうか。

すし、かといって離れ過ぎすし、かといって離れ過ぎすし、かといって離れ過ぎすし、かといって離れ過ぎすし、かというすが聞こえなくでは市民の声が聞こえなくでは市民の声が聞こえなくなってしまいます。

この寓話は対人関係の二ませい。 かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎます。かといって離れ過ぎが悪れる。

寒さの厳しいある山の片ます。あまりの寒さにヤマアラシは互いの身を寄せ合って暖め合おうと近づきます。しかし近づくとお互いの体の表面についているヤマアラシは近づいたりを繰り返しているやマアラシは近づいたり離したりを繰り返しているうちに、お互いに相手を傷つけることもなく、かつ寒くもない丁度良い距離を見つけることもなく、かつ寒くもない丁度良い距離を見つけることもなく、かつ寒くもない丁度良い距離を見つけることもなく、かつ寒くもない丁度良い距離を見つけることもなく、かつ寒くもない丁度良い距離を見つけることもなく、かつ寒くというないが見います。

